



吉藤町内会 だより

令和6年(2024年)10月号

発行 松山市吉藤町内会

編集 青野 健治

yoshifuji.chounaikai@gmail.com

第2回組長会の開催状況

9月21日(土)、吉藤集会所において、令和6年度第2回組長会を開催し、地区長さん、組長さんと町内会役員が出席しました。

議題は、①令和6年度上半期における予算の執行状況、②敬老会(75歳のつどい)、③秋祭りについてなどです。

①の予算の執行状況(7月末現在)は、右表のとおり順調に推移しており、下半期の収入・支出が予定どおり進捗すれば、概ね予算額程度での決算が見込まれます。

③の秋祭りについては、平日だとお神輿の担ぎ手の確保が困難なため、今年は、お神輿の運行を三連休の初日(10月12日・土曜日)に日程変



更すること、これに伴い3町かき比べは行われないこと、お祭り前日・当日のボランティアを募集していることなどを説明しました。

併せて、下期町内会費の集金など年度後半の行事等への協力を依頼しました。



町内会HP

吉藤町内会 令和6年度 中間決算報告書(抜粋)
(令和6年2月1日~令和6年7月31日)

一般会計			
<収支総額> (単位:円)			
項目	6年度予算額	6年度決算額	差額
収入合計金額	13,043,536	9,994,018	3,049,518
支出合計金額	7,196,100	3,310,698	3,885,402
収支差額	5,847,436	6,683,320	—

特別会計			
<収支総額> (単位:円)			
項目	6年度予算額	6年度決算額	差額
収入合計金額	4,003,607	3,895,279	108,328
支出合計金額	300,000	0	300,000
収支差額	3,703,607	3,895,279	—

町内会ライン公式アカウントの開設

吉藤町内会では、町内会の情報を町内の方々、特に町内会活動への認識が低いと言われている若年層の方々に知っていただけるよう、従前から公開している町内会のホームページに加え、このたび、ラインの公式アカウントを開設しました。

毎月発行の「吉藤町内会だより」を、ラインでいち早くお届けするとともに、災害発生時には、町内会からの情報発信ツールとして活用することも想定しています。ラインを利用されている方は是非、右のQRコードから友達登録をお願いします。



近隣を歩く(軽之神社・比翼塚)

吉藤の周辺にも、歴史的な“いわれ”のある場所があります。現地に行って、調べてみました。

「紀元435年、允恭(いんぎょう)天皇の皇太子・木梨軽太子(きなしかるのみこ)は、実妹・軽大郎女(かるのおおいらつめ)と許されない恋におち、太子は伊予の湯に流された。姫は恋しくてたまらず追いかけてきたが、二人はついに、この地で亡くなられた。

『古事記』に残る有名な悲恋の物語である。

その名も「姫原」というこの地には、いつの頃からか、二人を祀った『軽之神社]があり、神社より奥の山裾に二人の塚と言われる『比翼塚』がある。

比翼塚の隣には、二人が読んだ歌を並べて刻んだ歌碑が建立されている。」「※松山市立子規記念博物館のホームページ「俳句の里 松山」から引用]

古い昔、悲劇の物語の舞台となった場所でした。

軽之神社は姫原1丁目の姫池の南側に、比翼塚は向かって右上の山裾にあります。

